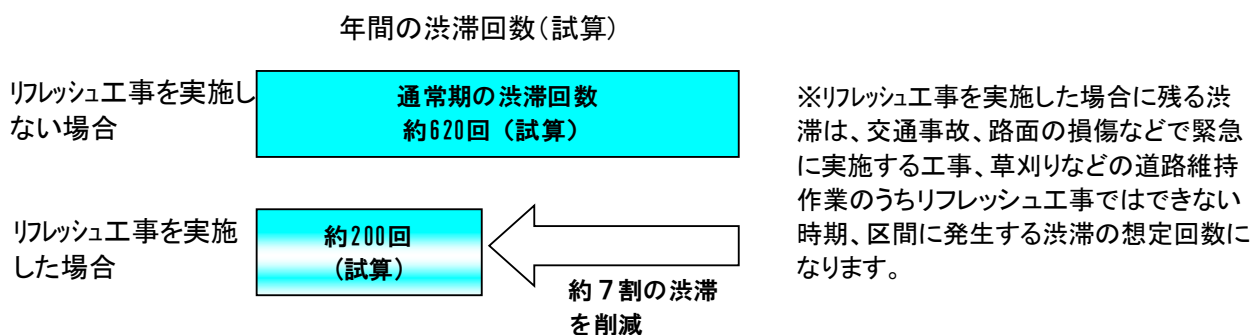


1. リフレッシュ工事とは

リフレッシュ工事とは、道路を管理するうえで必要な工事を比較的交通量が少なく天候が安定している時期に短期間に昼夜連続してまとめて行うものです。これにより工事の集約化が図れるため、年間の工事規制回数や工事に伴う渋滞発生回数を大幅に減らせるメリットの多い工事方法です。なお、東名阪道・名二環では、平成7年度に導入し、今年で17回目になります。

○リフレッシュ工事を実施する事で年間の工事渋滞や規制回数が大幅に低減されます。



2. 主な工事の内容

東名阪道・名二環はネットワーク機能向上に伴い交通量は増加し、主要区間では東名高速、名神高速と匹敵するほどです。また、開通後約40年経過している区間もあり、アスファルト舗装などの構造物が老朽化により損傷しています。そのため、工事の実施により、安全で信頼性の高い道路を目指します。

○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復する舗装工事を実施します。



○防護柵改良工事

反対車線への飛び出しなどの重大事故の発生を防ぐため、強度を増したガードレールへの取替えを実施します。



3. 工事や道路規制情報のご案内

リフレッシュ工事にあたり、テレビCM、ラジオCM、ポスター、インターネット、横断幕などによって、工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホン、インターネットなどで提供いたします。詳しくは今後当社公式ウェブサイト (<http://www.c-nexco.co.jp/>)、リーフレットなどでお知らせします。